

クラウド環境にて提供するサービスで、自治体から提供される防災マップに、住民目線による危険箇所や地域独自の情報を加えることで、簡単に「地域防災ハザードマップ」*1を作成することができるサービスです。

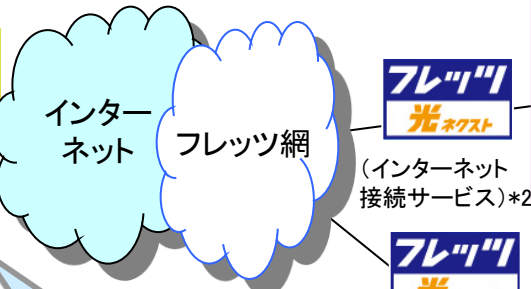
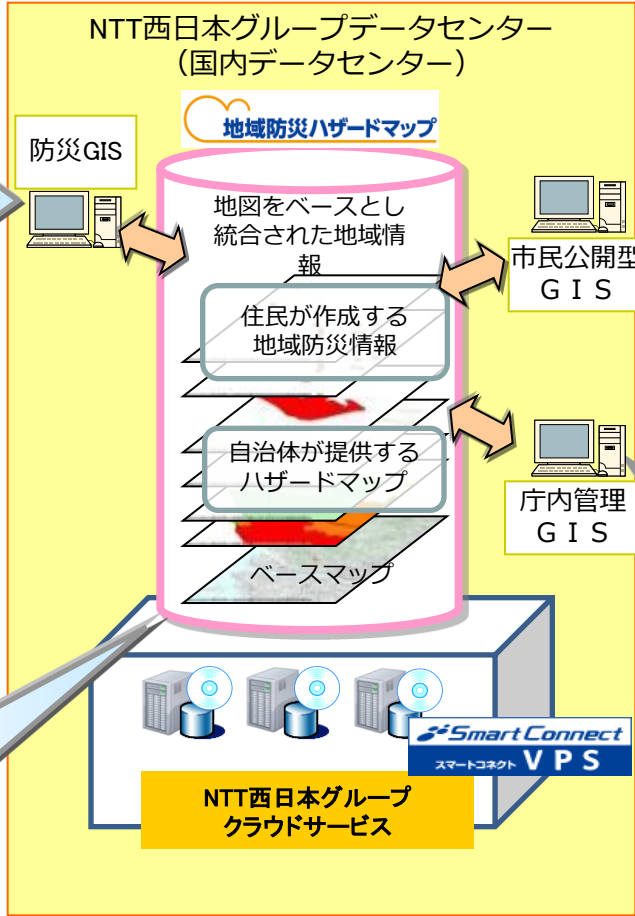
特長1 簡単な操作により情報登録が可能

電子ボードを活用し、直感的な操作で地図上に登録が可能です。撮影した写真を地図上に表示することも可能です。



特長3 高度な情報活用が可能

蓄積されたデータは、防災計画の見直しや災害図上訓練、危険箇所の改修等への2次利用の可能性を広げるなど、高度な情報活用が可能となります。



特長2 クラウド環境での提供によりBCP対策にも有効

蓄積されたデータは堅牢なNTT西日本グループのデータセンターで保管しますのでBCP対策にも有効です。



*1 サービスのご利用には、NTTスマートコネクトとのご契約・ご利用料金が必要です。NTT西日本は、本サービスの販売取次ぎを実施します。
 *2 インターネットのご利用にあたっては、本サービスに対応したプロバイダとの契約・料金が必要です。
 サービス提供エリアであっても、利用できない場合があります。エリアについては、お問い合わせいただくか、[http://flets-w.com/]をご確認ください。